

# かごしまの巨木と出逢う



あなたに出逢えてよかった

ここには、凜とした空間がある



◇ 日時:平成30年11月25日

◇ 講師:佐伯 直憲氏 (樹木医)

◇ 主催:フォレスト22

(鹿児島県森林ボランティア団体)



# 樹木医と巡る 名木・巨木見学ツアー in 始良・霧島



貴重な経験をおしみなく語る



佐伯 直憲氏(樹木医)

## 巨木を深く知り、そして学ぶ

晩秋の始良・霧島地区の名木・巨木を訪ねる旅です。

今回で、「樹木医と巡る名木・巨木ツアー」も第6回目を迎え、県内の見学ツアーも2巡目に入りました。

今日、訪れる巨木は、ほとんどが神社境内にある「神木」です。

出逢いの瞬間にあなたは、何を感じるのでしょうか？

ただただ、その存在感の大きさに圧倒され、人間のちっぽけさを痛感することでしょう。

それと同時に、

樹木医 佐伯 直憲氏が専門的な立場で樹の生命(いのち)を守る取組みを優しく丁寧にご案内いたします。

巨木は、決して強いわけでもなく、繊細で微妙な環境のバランスの中で生きていることを学び、生きることの難しさに気付いていただければと思います。

皆さん、より多くの気づきや感動を持ち帰ってください。

そして、自分のふるさとや身近な地域の良さに目を向けてくださったら嬉しく思います。

さあ、出かけましょう！



## 蒲生八幡神社

## (オオクス)



オオクス

蒲生八幡神社のオオクスは、昭和27年、国の特別天然記念物に指定されており、地域のシンボルとなっています。樹高30m幹回り24.22mです。内部は、直径4.5m、8畳の空洞になっており、樹齢は、推定1,500年といわれています。昭和63年度に環境庁が実施した巨樹・巨木調査で、日本一とみとめられました。蒲生八幡神社は、12世紀初めに蒲生家初代の蒲生舜清(カモウチカキヨ)が宇佐八幡宮を勧請して八幡神社を建立した当時、神木として祭られていたといえます。

【所在地】 始良市蒲生町上久徳2259番地 蒲生八幡神社境内



メモ欄



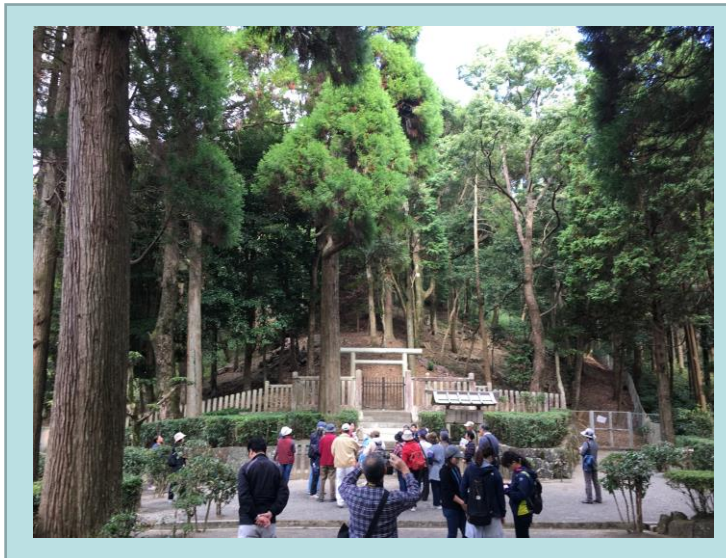
## 山田の凱旋門



始良市の山田地区にある凱旋門をご存じでしょうか。凱旋門と言えば、パリにある凱旋門が有名ですが、始良市にも現存しています。この凱旋門は、日露戦争の際に山田村から従軍した人達の無事な帰還を祈念して、明治39年3月に山田村兵事会が設立したそうです。高さ4.7メートル、幅4.9メートルの石造りの構造となっており、鹿児島が誇るアーチ型の石橋技術を応用したものです。全国的にも大変貴重な文化財で、国の登録有形文化財に登録されています。



## 高屋山上陵



空港から北西へ2km、国道504号線沿いに200余りの石段を上りつめた標高390mの山頂に、杉木立に囲まれた御在所があります。神代三代の二代目ヒコホホデミノミコトの御陵(お墓)です。楕円状の円墳で、御拝所から60m高い山頂に築かれています。皇霊は鹿児島神宮に祀られています。とても落ち着いた雰囲気を感じさせています。



## 高座神社

## (イチイガシ・ナギ)



高座神社のイチイガシ



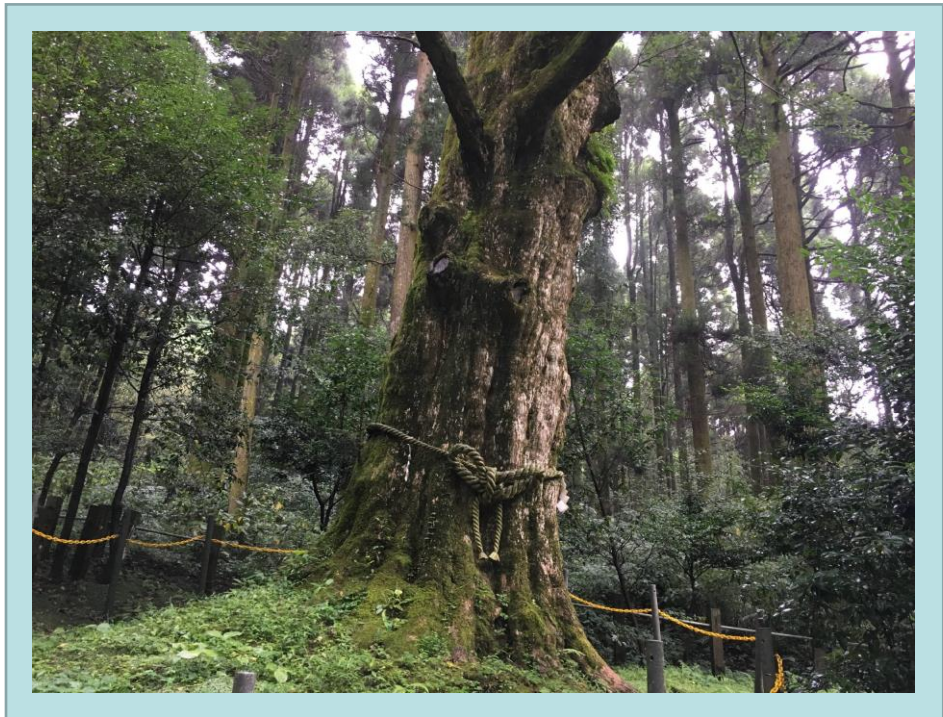
高座神社のイチイガシは、樹高35m、幹回りは7.75m、鹿児島県で一番の大きさです。幹内部は空洞になっていますがウレタンで塞いであり、社殿の前に生育して社叢林のほぼ中央に威風堂々とたっており樹勢は良好です。ナギは、樹高約25m、幹回り4.34m、ナギとしては、日本一といわれています。平成元年に社叢林が県天然記念物に指定されています。

【所在地】 霧島市国分川原108 高座神社



## 宮毘神社

## (カヤ)



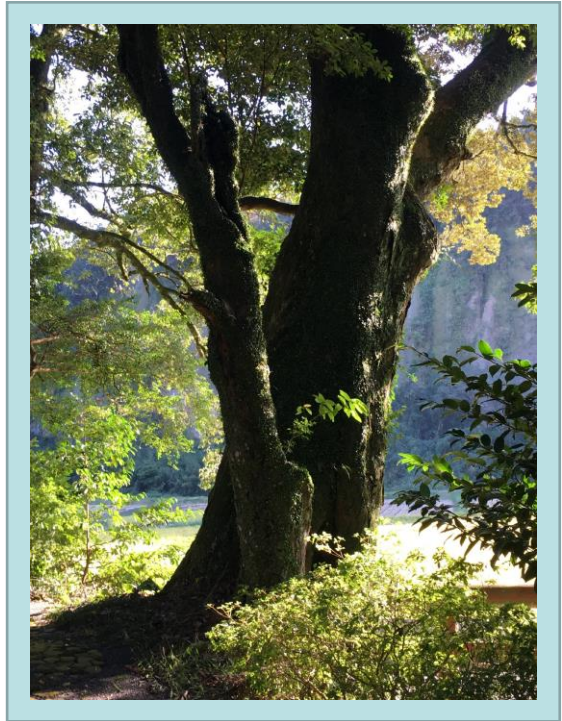
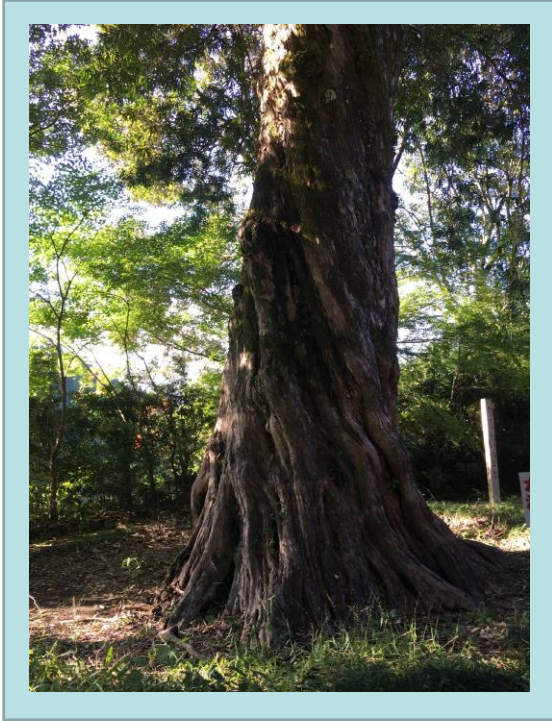
宮毘神社のカヤは、樹高24m、幹回りは4.9m、県内でも有数の大きさです。昭和51年に市指定天然記念物に指定されています。

【所在地】 霧島市国分上之段2329 宮毘神社



## 飯富神社

## (イヌマキ・イチイガシ)



飯富神社のイヌマキは、幹回り5.8mで県内の3本の指に入ります。ちなみに鹿児島県で一番大きいイヌマキは、鹿屋市の熊野神社にあり幹回り、9.0m樹高が25mです。

イチイガシは、幹回り4.77m、県内で10本の指に入る大きさです。昭和50年に市指定天然記念物に指定されています。

【所在地】 霧島市福山町佳例川2137 飯富神社



メモ欄